

## 前回定例会以降の動き

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

### 1 柏崎刈羽原子力発電所の監視の強化

柏崎刈羽原子力発電所6号機の原子炉起動に合わせ、新潟県、刈羽村および専門家の方々と監視チームを組み、下記のとおり状況確認を実施しました。

なお、総合負荷性能検査が終了し、営業運転までの全ての検査が終了したため、発電所の監視を通常の体制に戻しました。

〔状況確認の実績（前回定例会以降に実施したものを記載）〕

日付	確認者	確認内容
4月16日 (木)	県、柏崎市、刈羽村 技術委員会 小原座長、中島委員 評価会議※ 長家委員	・総合負荷性能検査の実施状況を確認 ・前回（3月16日）の状況確認以降のプラントデータ、放射線監視の結果等について確認

※新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議

### 2 安全協定に基づく状況確認【5月12日】

新潟県、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

〔主な確認内容〕

- ・使用済燃料プールについて、使用済燃料を長期間貯蔵するための冷却機能や不純物除去機能、放射線の遮蔽機能の説明を受けるとともに、使用済燃料プールの位置する原子炉オペレーティングフロアの現場を確認しました。
- ・4月20日に三陸沖で発生した地震を踏まえ、地震時の事業者の通報連絡体制や、建屋内の地震計の現場を確認しました。

以上